

政策シート

(政策名) 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大
(予算費目名) スポーツ文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- ・音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ・多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくる。
 ②スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「観るスポーツ」と「するスポーツ」の振興を図る。
 ③生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進ローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。
 ④競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。
 ⑤スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。

◇政策のコスト(千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	1,867,005
	決算	
	事業費(A)	1,804,605
	人件費(B)	62,400
	報酬(C)	

◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
「するスポーツ」推進のためのスポーツ施設利用者数(生涯スポーツ施設の利用者数)	千人	5,628	目標	5,378
			実績	
「観るスポーツ」推進のためのスポーツイベント誘致数	件	10	目標	6
			実績	
「支える(育てる)スポーツ」推進のためのスポーツボランティアバンク登録者数	人	500	目標	50
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	スポーツ普及・活性化事業	○	○		19,760	8,260	1.5	0.2		0.1	
2	スポーツ発信交流事業	○	○		36,615	27,215	1.2	0.2		0.1	
3	生涯スポーツ振興事業				88,923	78,283	1.4			0.3	
4	競技スポーツ振興事業				15,428	8,988	0.8			0.3	
5	スポーツ施設運営事業	○	○		1,638,602	1,624,542	1.7	0.6			
6	スポーツ施設整備基金積立金				917	217	0.1				
7	スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)				17,080	7,420	1.3			0.2	
8	身近なスポーツ施設事業(繰越)				49,680	49,680					
計					1,867,005	1,804,605	8.0	1.0	0.0	1.0	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇事業目的・事業対象

浜松市スポーツ推進計画(H26～H30)に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の普及を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.16、59】

・(新規)ラグビーワールドカップ2019及び東京オリンピック・パラリンピックに係る事前合宿誘致事業

【重点戦略項目No.58】

・するスポーツの振興:スローエアロビック事業(気軽に取り組める、身体的負担が少ないスポーツを普及するため)、放課後児童会的スポーツ教室事業(小学生のスポーツ活動の機会の確保)などの「するスポーツ」の推進を図る。

・観るスポーツの振興:「浜松・東三河フェニックス(バスケット)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「観るスポーツ」の推進を図る。

・支える(育てる)スポーツの振興:スポーツ医科学啓発事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)などの「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H22	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,260
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	8,260
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	11,500
人工	正規	1.5
	再任用(h31)	0.2
	再任用(h26)	
	非常勤	0.1

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
スポーツボランティアバンク登録者数(人)	58	50		200	500
地域スポーツ指導者登録者数(人)	58	315		345	405
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)	16(59)	6		9	10

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

--

補助シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
58	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツボランティアバンクの組織作りをしていく。 ・(公財)浜松市体育協会と連携して、地域スポーツ指導者の養成をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者数を増やしていくために、関係団体と調整を進め、広くPRしていく。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクの有り方を協議して、検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクの組織作りを検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクの組織を運用していく。
16 (59)	日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜松三ヶ日国際女子テニス大会(東急リゾートタウン浜名湖)の事業共催をしていく予定。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。

事業シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇事業目的・事業対象

国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティマラソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「するスポーツ」と「観るスポーツ」と「支える(育てる)スポーツ」の振興を図る。

◇事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】

・第12回浜松シティマラソンを平成28年2月下旬に開催予定(浜松シティマラソン実行委員会への共催負担金)

【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】

・第27回全国高等学校選抜ボート大会を平成28年3月下旬に開催予定(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への共催負担金)

【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】

とびうお杯第29回全国少年少女水泳競技大会を平成27年8月1日～2日に開催(とびうお杯全国少年少女水泳競技大会実行委員会への共催負担金)

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【重点戦略項目No.16、59】

・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	27,215
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	8,000
	一般財源	19,215
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	9,400
人工	正規	1.2
	再任用(h31)	0.2
	再任用(h26)	
	非常勤	0.1

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)	16、59	6		9	10

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜松三ヶ日国際女子テニス大会(東急リゾートタウン浜名湖)の事業共催をしていく予定。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。	浜松アリーナ、古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)などの大規模施設で国際大会や全国大会を誘致及び支援をしていく。

事業シート (事業名) 生涯スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

◇事業の概要

【地域スポーツ大会開催事業】

・市民スポーツ祭などの開催。

【スポーツ推進委員等活動支援事業】

・スポーツ推進委員253名の資質向上のために行う研修会などへの支援。

【体育振興会等地域スポーツ普及事業】

・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。

【レクリエーション普及事業】

・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。

【小中学校スポーツ施設開放事業】

・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	78,283
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	78,283
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	10,640
人工	正規	1.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.3

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
年間学校開放施設利用者数(千人)	-	1,811			1,817

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

行財政改革の取り組み (事業名) 生涯スポーツ振興事業

◇取組概要

公益財団法人浜松市体育協会は、生涯スポーツの普及・推進の中核的推進機関で継続的機能をしていくためには、経営改善が必要不可欠である。市としては計画経営改善の進捗管理を監督するとともに、今後も改善の手がゆるむことがないよう、本市のスポーツ振興施策の中心的実施主体として、市民に必要とされる団体となるよう指導を続ける。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 4001-3
 取組事項名 (公財) 浜松市体育協会の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
	計画値					
	実績値					
効果額 (千円)		0	0	0	0	0

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況

▶

事業シート (事業名) 競技スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

◇事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる。浜松市実行委員会への負担金。

【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技力の向上を目指し、選手強化を図る。
 ・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,988
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	8,988
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	6,440
人工	正規	0.8
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.3

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
静岡県市町対抗駅伝競走大会延べ参加者数(人)	-	250			250
中体連主催の全国大会出場団体(団体)	-	3			3
中体連主催の全国大会出場延べ人数(人)	-	120			120

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇事業目的・事業対象

効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、もって生涯スポーツの振興を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.57】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設管理運営事業 ・浜北総合体育館管理運営事業
- ・天竜体育館管理運営事業 ・舞阪総合体育館管理運営事業 ・雄踏総合体育館管理運営事業
- ・引佐総合体育館管理運営事業 ・浜松球場・陸上競技場管理運営事業 ・平口サッカー場管理運営事業
- ・花川庭球場管理運営事業 ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業
- ・新橋体育センター等維持管理事業 ・武道場等維持管理事業 ・明神池運動公園庭球場等維持管理事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等維持管理事業 ・雄踏グラウンド等維持管理事業・(旧)射撃場維持管理事業 ・防災用避難施設機能を有するスポーツ施設整備事業

【重点戦略項目No.97】

- 県営野球場や陸上競技場を県と連携整備
- ・スポーツ施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,624,542
	決算	
	国・県支出	204
	市債	
	その他	244,804
	一般財源	1,379,534
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	14,060
人工	正規	1.7
	再任用(h31)	0.6
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)	57	5,378		5,528	5,628
県営野球場、陸上競技場の県との連携整備	97	実施		実施	実施

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
57	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。
97	建設に向けて県との連携整備を実施	建設に向けて県との連携整備を実施	建設に向けて県との連携整備を実施	建設に向けて県との連携整備を実施

事業シート (事業名) スポーツ施設整備基金積立金

◇事業目的・事業対象

スポーツ施設の整備に充当するために浜松市スポーツ施設整備基金を積立てるもの。

◇事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S50	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	217
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	217
	一般財源	
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	7,420
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	7,420
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	9,660
人工	正規	1.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.2

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 身近なスポーツ施設事業(繰越)

◇事業目的・事業対象

身近な施設として、効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって手軽で、一層利用しやすい施設とし、もって地域スポーツの振興を図っていく。

◇事業の概要

【スポーツ施設整備事業】

明神池運動公園野球場防球ネット整備工事

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	H27	一般会計	自治事務(その他)			

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	49,680
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	49,680
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	
人工	正規	
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み